

第 3 期可児市総合戦略における事業の進捗状況について (令和 7 年度事業)

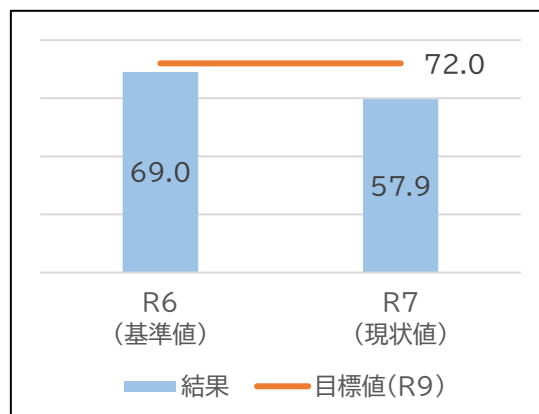
【重点方針】高齢者の安気づくり

高齢者がいくつになっても住み慣れた地域で、変わらず安気に暮らせるまちづくりを進めます。

高齢者の姿は若い世代にとっては自分たちの将来の姿となります。高齢者が安気に暮らせるまちにすることで、若い世代等の移住・定住を促進します。

●数値目標の進捗状況

数値目標	R6 (基準値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
「高齢者の安気づくり」に関する満足度(%)	69.0	57.9	72.0



重点施策: 高齢者の暮らしを支援

公共交通や地域団体が実施している移動支援を含めた高齢者の移動手段を検討し、自分で外出することに不便・困難を感じる高齢者に、使いやすく安全な移動手段が確保される取り組みを推進します。また、高齢者の孤立を防止するための取り組みの充実を図ります。

【重点施策に対応する事業】

※複数の重点施策に掲載する事業は、本掲に■、再掲に□を付しています。以下同じ。

事業	事業内容
在宅福祉事業	ひとり暮らしや高齢者世帯が、在宅で自立した生活を送るための各種のサービス等に係る経費です。
高齢者生きがい推進事業	高齢者が孤立することなく心身ともに元気で暮らせるように、社会参加を促し、生きがいづくりを推進します。
□公共交通運営事業	さつきバスや電話で予約バス、YAOバスを運行し、市民の交通手段を確保するとともに、民間が担う公共交通である路線バスに対し、運行補助を実施します。
□地域福祉推進事業	社会福祉団体への補助等地域福祉を推進していくための経費です。

【令和7年度に実施した特徴的な取り組み】

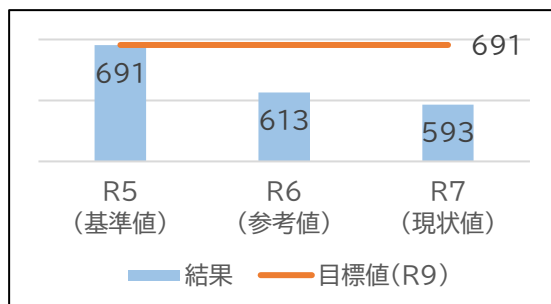
※複数の重点施策に該当する取り組みは、本掲に■、再掲に□を付しています。以下同じ。

- ・ 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、移動支援サービスを実施している地域団体の事業継続支援等を行い、高齢者の移動を支援しました。
- ・ □可児市地域公共交通計画の策定に向けた基礎調査を岐阜大学との共同研究により実施しました。基礎調査においては、人流データの分析やワークショップ実施による市民意見の聴取等を行いました。

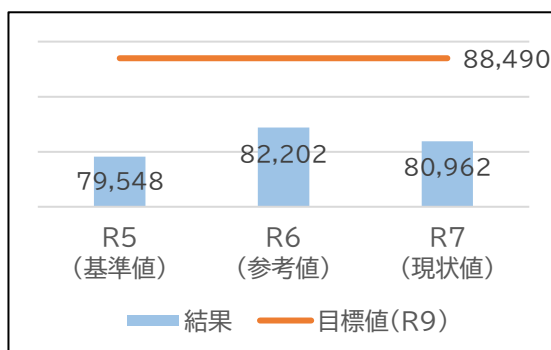
- ・ □担い手不足が課題である民生委員・児童委員の人材確保に向け、アンケート調査を実施しました。

●KPIの進捗状況

項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
老人クラブ 会員数(人)	691	613	593	691



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
コミュニティ バス利用者 (人)	79,548	82,202	80,962	88,490



重点施策:健康寿命を延ばすための健康づくり

認知症などの病気になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられる社会を目指すため、医療や介護サービスが必要となる時期を遅らせ、健康に老いることができるように健康づくりと介護予防を一体的に進めます。

また、高齢者のニーズを捉えながら、講座やイベントなどの人と人がつながる機会を創出し、孤独感を感じることなく、明るく、生きがいを感じて暮らせるようにするとともに、地域活動の担い手として活躍してもらえるように支援します。

【重点施策に対応する事業】

事業	事業内容
後期高齢者医療事業	後期高齢者の医療に係る一般会計負担分及び健康を増進するための健康診査に関する経費です。
地域支援事業	地域における支え合い活動の活性化と地域活動を通じ、介護予防を行ってもらえるよう支援します。
任意事業	安否確認・配食サービス、認知症サポーター養成、認知症高齢者等見守りシールなどの事業を行います。
□成人各種健康診査事業	疾病の早期発見、早期治療のため各種がん及び肝炎ウイルス、歯周病、骨粗しょう症、結核の予防検診を実施し、精密検査が必要な市民に対し医療機関への受診勧奨を実施します。また、生活習慣病予防のため健康教室・相談を行います。

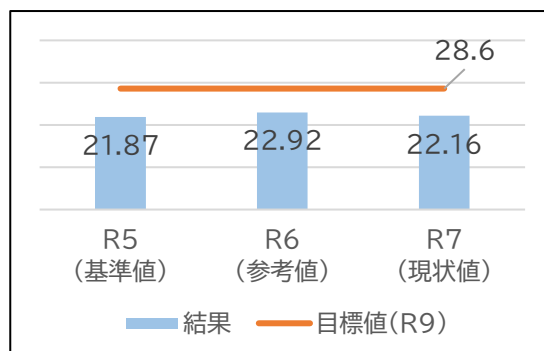
□疾病予防費・特定健康診査等事業費	・医療費の適正化のために、20歳から39歳までの被保険者を対象とする生活習慣病健診(ヤング健診)や後発医薬品の普及啓発等を行うための経費です。 ・40歳から74歳までの被保険者を対象とする特定健康診査に関する経費です。
-------------------	--

【令和7年度に実施した特徴的な取り組み】

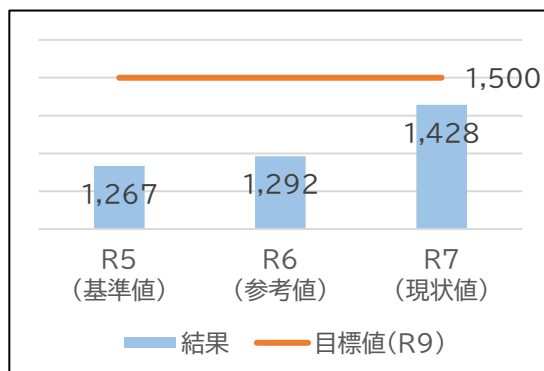
- ・「まちかど運動教室」参加者を対象とした公民連携による効果測定や市公式LINEの活用等により分かりやすい教室運営に取り組み、教室への出席率が約10%向上しました。
- ・高齢者に対する地域活動のさらなる向上を目的とし、地域支えあい活動助成金の対象を拡充した結果、団体数が前年より4団体増加しました。
- ・□令和7年度から胃内視鏡による胃がん検査を開始し、指標設定している胃がん検診(50～69歳)の受診率は前年度と変わらなかったものの、胃がん検診全体の受診者数は昨年度より増加しました。
- ・□脳血管疾患の予防推進のため、脳ドックの費用助成を新たに実施しました。
- ・□未受診者に対する受診勧奨の取り組みや健康診断の自己負担額の引き下げにより、特定健診受診率が2.5%向上しました。(R7は暫定値)

●KPIの進捗状況

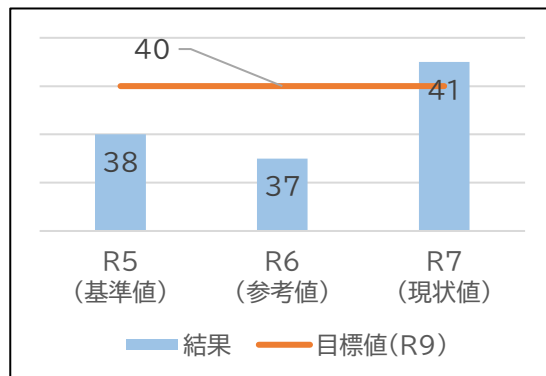
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
ぎふ・すこやか健診受診率(%)	21.87	22.92	22.16	28.60



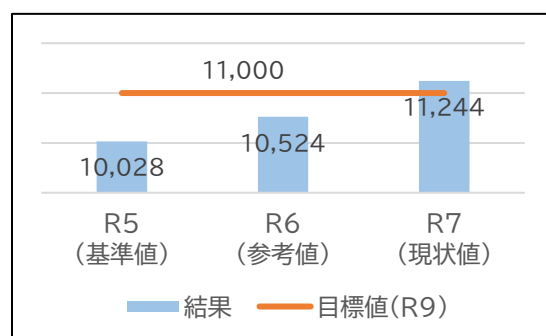
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
まちかど運動教室の1月あたりの平均参加人数(人)	1,267	1,292	1,428	1,500



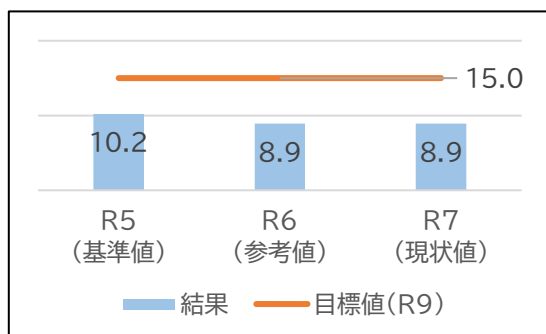
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
地域支え合い活動助成制度による支援団体(数)	38	37	41	40



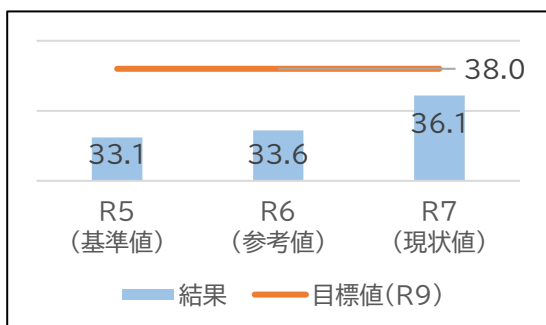
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
認知症サポーター登録者数(人)	10,028	10,524	11,244	11,000



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
胃がん検診50～69歳受診率(%)	10.2	8.9	8.9	15.0



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
特定健康診査受診率(%)	33.1	33.6	36.1 (暫定値)	38.0



重点施策:介護保険サービスの安定的な提供

介護が必要になっても、安定したサービス提供により地域や施設で安心して生活できるよう、事業所の介護人材確保への支援をはじめとした事業所運営支援や、介護保険サービスを向上させる取り組みを推進します。

【重点施策に対応する事業】

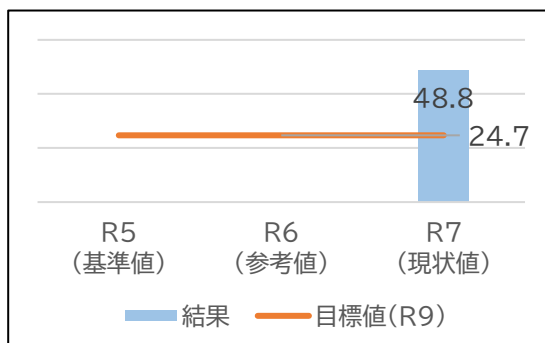
事業	事業内容
介護人材確保対策事業	介護職員の確保、定着をはかるための各種事業を実施します。
介護サービス等経費・高額介護サービス給付費等	・介護保険サービスの提供に伴う介護報酬（介護給付費）で国民健康保険団体連合会を通じて介護サービス事業所へ支払われる経費です。 ・介護保険サービス利用者の負担軽減のために、利用者負担金が一定の上限額を超える場合に払い戻すための経費です。
介護予防・生活支援サービス事業費	・介護予防・生活支援サービス事業の対象者に、訪問型サービス、通所型サービスといった多様なサービスの提供を行います。 ・介護予防・生活支援サービス事業の対象者に、個々の状態やニーズを踏まえ、介護予防と自立した生活を支援するために必要なケアマネジメントを行います。 ・介護予防・生活支援サービス事業の対象者の負担軽減のために、利用者負担金が一定の上限額を超える場合に払い戻すための経費です。
包括的支援事業	6地区の地域包括支援センターを運営し、高齢者に係る総合相談、権利擁護施策を行います。また、各種関係機関の連携強化を図ります。
地域包括ケアシステム推進事業	住み慣れた地域で安心して生活ができる「地域包括ケアシステム」の深化・推進に向け、在宅医療・介護の連携、認知症総合支援、生活支援体制整備等を進めます。

【令和7年度に実施した特徴的な取り組み】

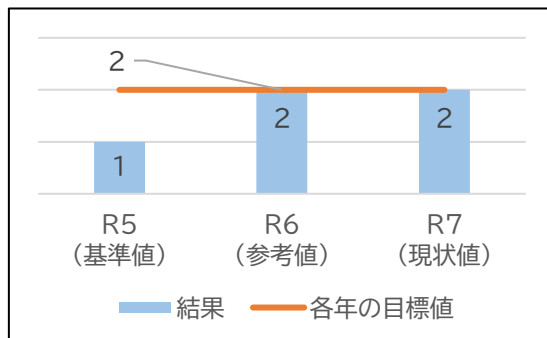
- ・ 介護人材の確保、定着をはかるため、介護保険サービス事業所従事者を対象とした研修の実施、介護職員初任者研修の受講費用の助成、外国人介護人材受入費用の補助を行いました。
- ・ 8050問題、孤立、貧困、虐待、身寄りのない高齢者など、複合的な課題に対応していく「重層的支援体制整備事業」の実施に向け、研修等を実施しました。

●KPIの進捗状況

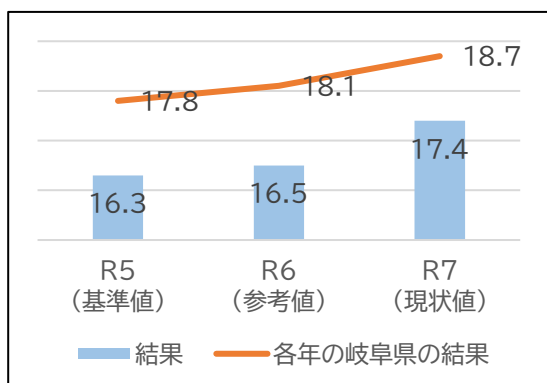
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
職員が充足できていると答えた事業所の割合(%)	-	-	48.8	24.7



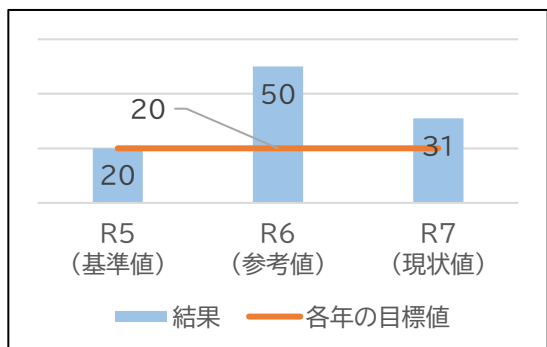
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
介護職員研修・研修会 (回数)	1	2	2	2



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
65歳以上に 占める要介護・要支援認定者の割合 (%)	16.3	16.5	17.4	岐阜県 の同割合 以下



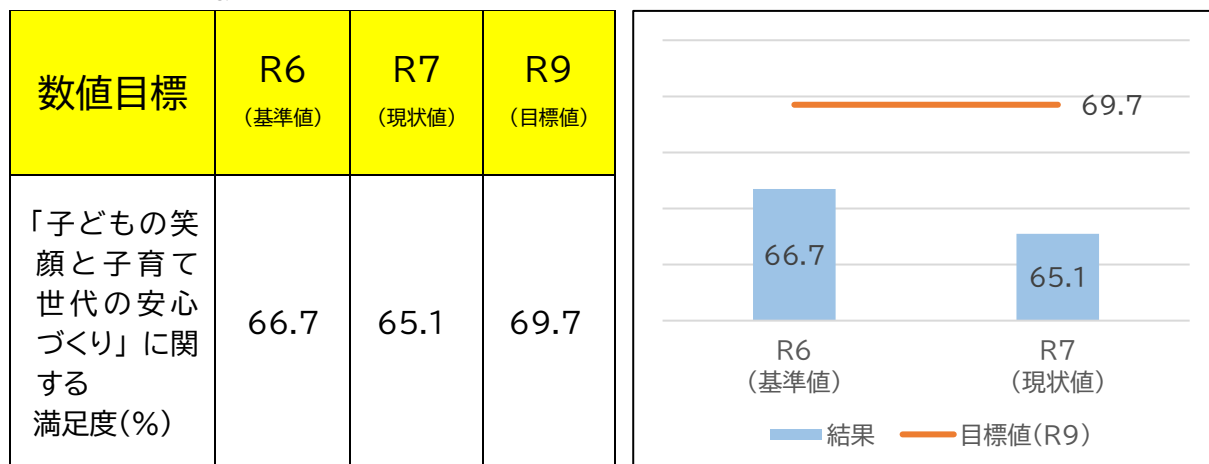
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (各年の目標値)
地域ケア個別会議(開催数)	20	50	31	20



【重点方針】子どもの笑顔と子育て世代の安心づくり

子どもたちが笑顔ですこやかに成長し、子育て世代が安心して出産・子育てできるまちづくりを進めます。

●数値目標の進捗状況



重点施策:可児っ子の笑顔あふれるまちづくり

子どもたちが安心して楽しく遊び、学ぶことができる場所や機会をつくるとともに、夢や希望を持ってすこやかに成長できるよう地域で育てる取り組みを進めます。

また、今の笑顔が未来につながることを子ども一人一人が自覚していけるようにするとともに、自分の笑顔に自信をもつことのできる子どもを育てます。

【重点施策に対応する事業】

事業	事業内容
■福祉医療助成事業	高校生世代までの子ども、重度心身障がい者、母子・父子家庭等に対して、保険内診療に係る自己負担額分を助成し、安心して医療が受けられる環境を確保します。
児童センター管理運営事業	地域において子どもの健全育成と子育て支援を推進する児童センター及び児童館の管理運営に関する経費です。
予防接種事業	感染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防し、市民の健康保持と公衆衛生の向上及び増進を図るために予防接種を行います。
小学校ICT活用事業	デジタル教材や授業における効果的なICT活用方法の研修体制を充実させ、学校教育の情報化を推進します。
■小学校施設大規模改造事業	学校施設の整備・充実、また地域の拠点施設として安全性・機能性の向上を図るため、施設の大規模改造工事を行います。
中学校ICT活用事業	デジタル教材や授業における効果的なICT活用方法の研修体制を充実させ、学校教育の情報化を推進します。
■中学校施設大規模改造事業	学校施設の整備・充実、また地域の拠点施設として安全性・機能性の向上を図るため、施設の大規模改造を行います。

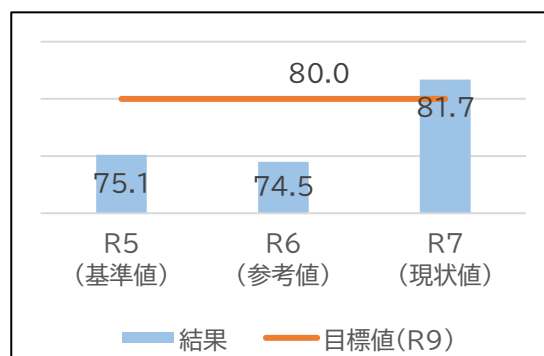
地域クラブ活動推進事業	休日の部活動を地域に移行するため、中学生にとって望ましいスポーツ・文化活動の実施環境を構築します。
□運動公園整備事業	可児市運動公園（坂戸）を、防災拠点の公園として、また、世代を超えて多くの人が集い、スポーツや健康づくりを目的とした新たな交流の場として利用できる公園とするため整備を行います。
□笑顔のもとを育む事業	自分の未来の笑顔につながる「笑顔の“もと”」について自信をもって語ることでできる子どもを育てるため、過ごしやすく学びやすい環境をつくれます。
□体育施設整備事業（文化スポーツ課）	市内の体育施設の利便性や安全性を高めるため、改修等の整備を行います。

【令和7年度に実施した特徴的な取り組み】

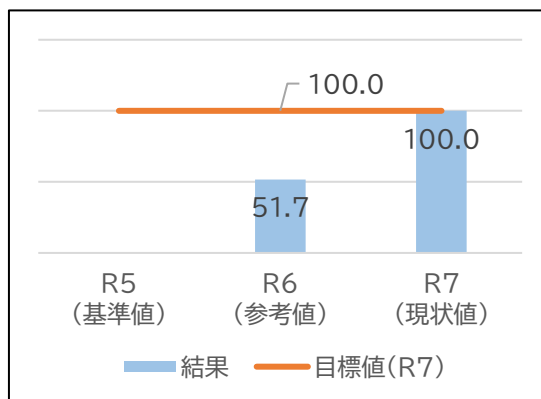
- ・ ■子ども医療費の対象者を高校生世代(18歳)まで拡大しました。また、子どもの健康保持のため、インフルエンザ予防接種に係る費用の助成対象者に、新たに高校 1、2 年生世代を加え、高校生世代全てを対象としました。
- ・ 遊具を利用する子どもの意見も参考にしながら、帷子、桜ヶ丘児童センターに屋外遊具を設置し、遊び場環境の充実を図りました。
- ・ 児童向けタブレットを更新し、授業や家庭学習でのより効果的な活用を図りました。
- ・ ■学校の教育環境改善を図るため、小中学校のトイレの洋式化工事を実施しています。
- ・ □防災拠点の公園として、また、世代を超えて多くの人が集い、スポーツや健康づくりを目的とした新たな交流の場として利用できる公園として、可児市運動公園(坂戸)を整備しました。
- ・ □インクルーシブ教育の推進のため、新たに小中学校4校に校内教育支援センターを設置しました。
- ・ □カヤバスタジアムのベンチ裏にエアコンを設置し、夏場の暑さ対策を実施しました。また、快適な施設利用に配慮し、屋外分煙施設を設置しました。

●KPI の進捗状況

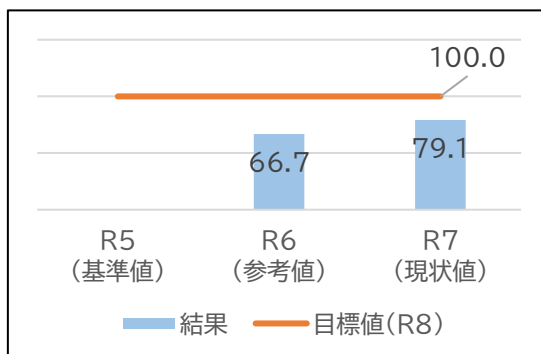
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
小中学校の授業でのICT活用状況(%)	75.1	74.5	81.7	80.0



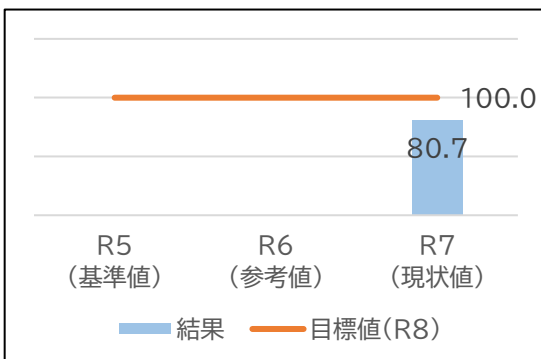
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R7 (目標値)
桜ヶ丘小学校の施設大規模改造事業工事出来形(%)	-	51.7	100	100



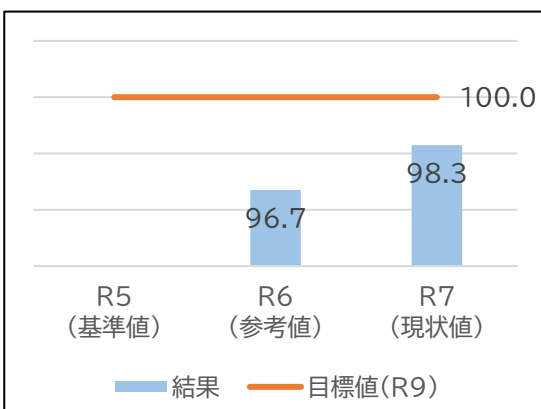
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R8 (目標値)
小学校トイレ洋式化率(%)	-	66.7	79.1	100



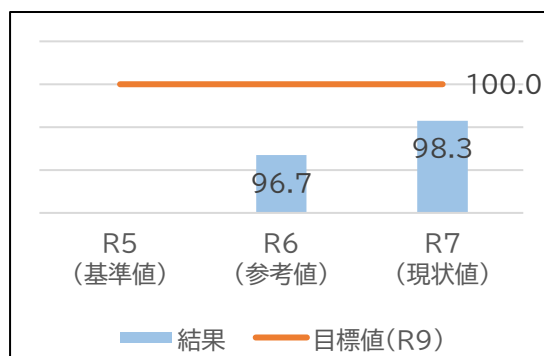
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R8 (目標値)
中学校トイレ洋式化率(%)	-	-	80.7	100



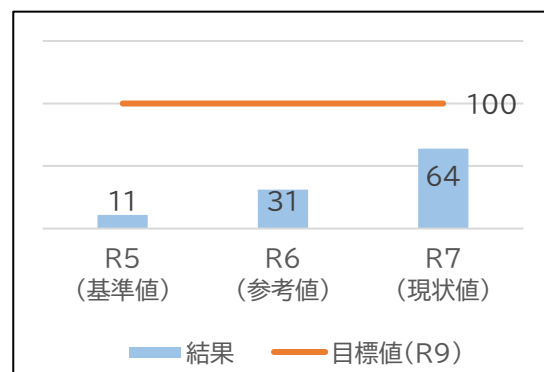
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
休日に活動を希望する学校部活動の地域クラブ設置割合(%)	-	96.7	98.3	100



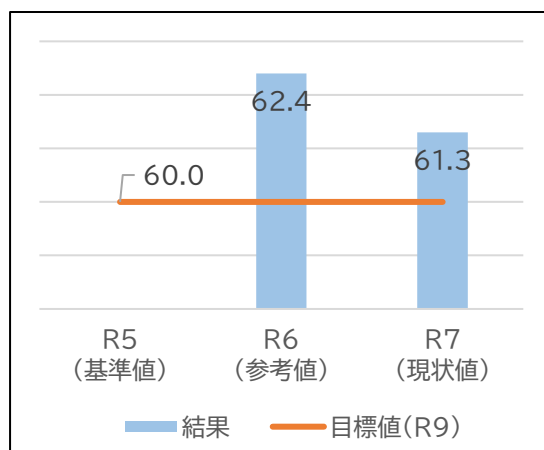
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
地域指導者の配置率(%)	-	96.7	98.3	100



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
可児市運動公園整備事業進捗率(%)	11	31	64	100



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
Q-U(WEB QU)における学級生活満足群(1次支援)の児童生徒の割合(%)	-	62.4	61.3	60



重点施策:出産や子育てに対する不安や孤立感の解消

相談しやすい環境づくりを進めるとともに、子育て支援拠点、絆る～むなどを活用して親同士が交流する場を提供することで、出産や子育てに対する様々な不安や孤立感を解消します。

また、子育てをしている人が安心して働くことができるよう、多様化する保育ニーズに対応するための人材の確保と支援体制の強化を図り、保育環境の充実を推進します。あわせて、外国籍の子や医療的ケアが必要な子、発達に心配がある子など、支援を必要とする子どものために保育園などの受け入れ体制を強化します。

【重点施策に対応する事業】

事業	事業内容
子育て支援推進事業	子どもの笑顔と子育て世帯の安心づくりの実現に向け、総合的な子育て支援政策を推進します。
ひとり親家庭支援事業	ひとり親家庭の自立促進を図るため、就労のための資格取得に係る助成を行います。また、必要に応じ母子生活支援施設への入所措置を行います。
こんにちは赤ちゃん事業	訪問員（スマイルママ）が、生後4か月までの第2子以降の乳児のいる家庭を訪問し、簡易な発育測定を行うほか、母子保健事業、子育て支援事業等を紹介するとともに、保護者の育児相談に応じます。
私立保育園等保育促進事業	私立保育園等において、充実した保育を実施するため、運営費や延長保育等の特別保育に係る補助金を交付します。
市立保育園管理運営経費	市立保育園において、充実した保育を実施するため、保育士の任用、給食の提供、施設の維持管理を行います。
キッズクラブ運営事業	保護者の就労等により、留守家庭となる児童を保育するキッズクラブを、各小学校で運営します。地域のボランティアも参加し、子育てを応援します。
こども発達連携支援事業	発達障がい等により支援を要する子どもとその保護者に対する早期支援や、幼稚園・保育園、学校等の関係機関による取り組みへの支援を行います。
児童発達支援事業	発達に何らかの心配がある乳幼児に対する通所療育（個別療育・グループ療育・集団療育・親子療育）を行うとともに、就園・就学支援等の家族支援を行います。また、発達障がい研修会等を行います。
母子健康教育事業	マイナス10カ月から始める子育て支援の推進や母子保健事業を通じた子育てに悩みや不安のある家庭の早期発見を重点に、妊婦・乳幼児及び保護者対象の健康教室、発育や発達等子育てに関する相談、妊婦・新生児・乳幼児対象の家庭訪問指導等を行います。
母子健康診査事業	妊産婦の健康保持増進や乳幼児の疾病等の早期発見、早期支援を目的に健康診査を行います。
市立幼稚園管理運営経費	市立幼稚園において、充実した幼児教育を実施するため、幼稚園教諭の任用、給食の提供、施設の維持管理を行います。
私立幼稚園支援事業	私立幼稚園の運営を適切に支援するとともに、保護者の経費負担を軽減します。
□商工振興対策経費	市内の事業者や創業希望者が気軽に利用可能な相談窓口「可児ビジネスカフェ」の運営や小口融資、住宅新築リフォーム助成金等の各種支援制度を通じ、地域経済の活性化を図ります。

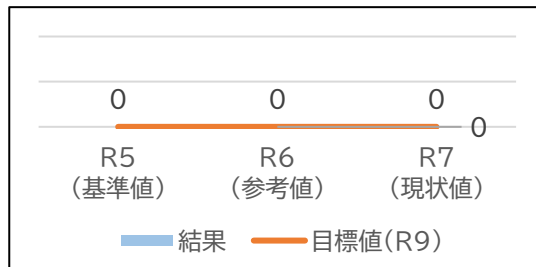
【令和7年度に実施した特徴的な取り組み】

- ・ □地域子育て支援拠点機能を持つ「絆る～む」において、より利用者に寄り添うことができるよう、職員体制の見直しを行い、子育て支援機能の強化を図りました。
- ・ 私立幼稚園(1園)及び私立保育園(1園)を認定こども園に移行しました。
- ・ 出産を終えたばかりのママが心と体を回復させ、安心して育児をスタートできるように、産後ケアの体制を拡充しました。

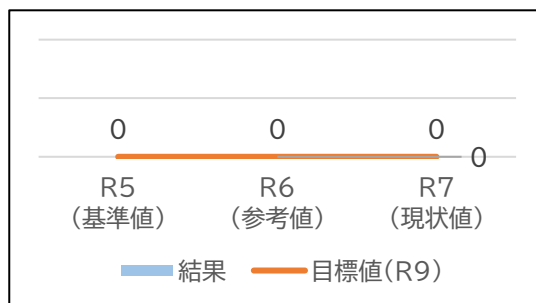
- ・ 産後の困り感解消のため、産後のパパママ教室を新たに実施しました。
- ・ □地域経済の振興及び活性化を図るため、住宅の新築やリフォームに対する助成枠を拡充しました。

●KPIの進捗状況

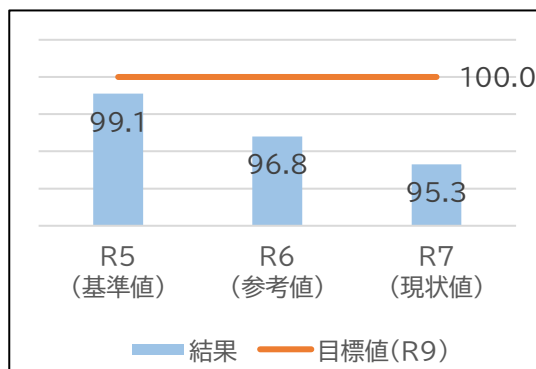
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
保育園の待機児童(人)	0	0	0	0



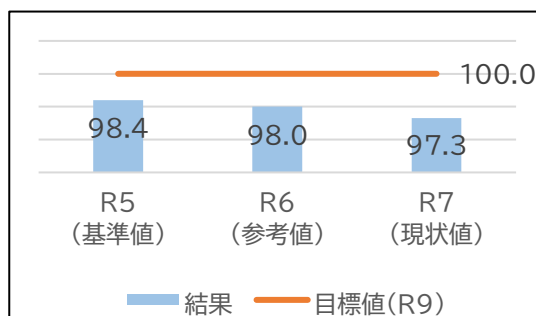
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
キッズクラブの待機児童(人)	0	0	0	0



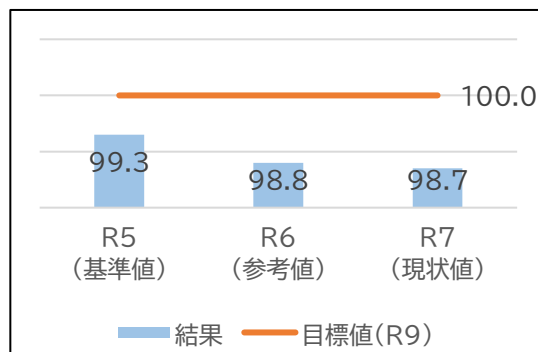
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
児童発達支援に関する保護者満足度(%)	99.1	96.8	95.3	100



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
新生児訪問実施率(%)	98.4	98.0	97.3	100



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
乳幼児健康 診査受診率 (%)	99.3	98.8	98.7	100



重点施策:子どもや子育て家庭が抱える課題解決の支援

スマイリングルームなど学校以外での居場所づくりや不登校児童生徒の保護者の支援を充実するとともに、いじめの未然防止と解決を図る取り組みの継続的な実施や外国籍児童生徒の学習環境の整備など、子どもたちが安心して生活し、学べる環境をつくります。

【重点施策に対応する事業】

事業	事業内容
子どものいじめ防止事業	いじめ防止専門委員会をはじめとして、子どものいじめ防止や解決を図るための取り組みを行います。
□子育て支援推進事業	子どもの笑顔と子育て世帯の安心づくりの実現に向け、総合的な子育て支援政策を推進します。
家庭相談事業	児童の養育問題や女性保護などに関する家庭相談を行い、関係機関と共に支援を図ります。
スクールサポート事業	学校での支援を必要とする児童・生徒の増加に対応するため、スクールサポーターおよび通訳サポーターを配置し、個に応じた学習支援や学級支援を推進します。また、ALTや業務支援員を配置し、教員の負担を軽減します。
ばら教室KANI運営事業	入国等により、小中学校への入学を希望する外国籍児童・生徒に、学校教育で必要な生活指導や学習指導、日本語指導を集中的に行います。
■笑顔のもとを育む事業	自分の未来の笑顔につながる「笑顔の“もと”」について自信をもって語ることでできる子どもを育てるため、過ごしやすく学びやすい環境をつくります。
家庭教育推進事業	子育て中の人々が家庭教育について学び、子育ての悩みや喜びを共感できるよう家庭教育学級を開設します。家庭教育学級開催中の託児や、子育てに資する講座を開催します。
□多文化共生事業	外国籍市民が地域で生活していく上で必要な支援を行います。また多文化共生のまちづくりの拠点施設である多文化共生センターを、指定管理者により運営します。

【令和7年度に実施した特徴的な取り組み】

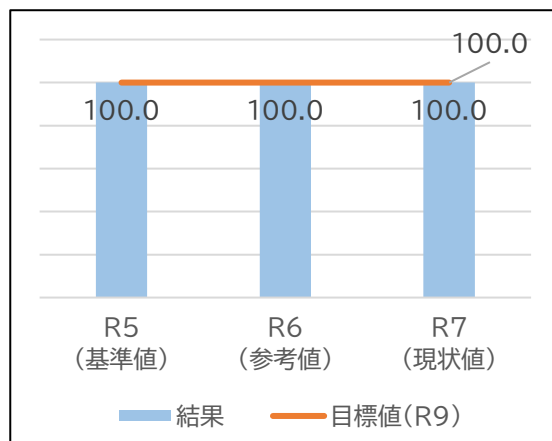
- 地域子育て支援拠点機能を持つ「絆る～む」において、より利用者に寄り添うことができるよう、職

員体制の見直しを行い、子育て支援機能の強化を図りました。

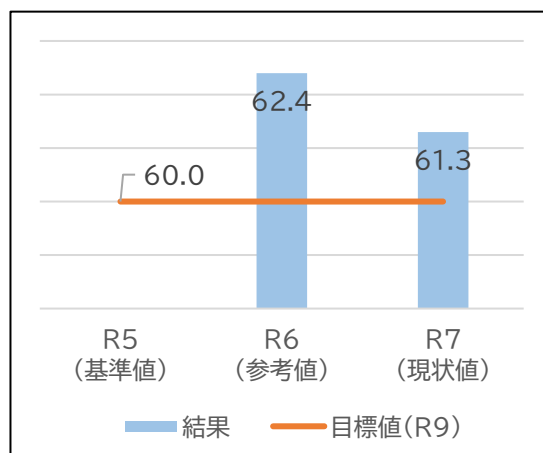
- ・ 子育てに対する不安やストレスを抱える親に対して、子どもとの適切な関わり方を学んでもらうための支援事業を新たに実施しました。
- ・ ■インクルーシブ教育の推進のため、新たに小中学校4校に校内教育支援センターを設置しました。
- ・ □就学前の外国籍の子どもを対象としたひよこ教室の実施期間の拡大や支援員の人員体制の整備を実施しました。

●KPIの進捗状況

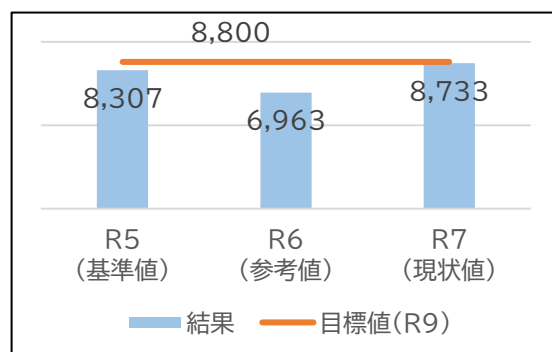
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
日本語指導を必要とする児童生徒のばら教室KANIへの入室率(%)	100	100	100	100



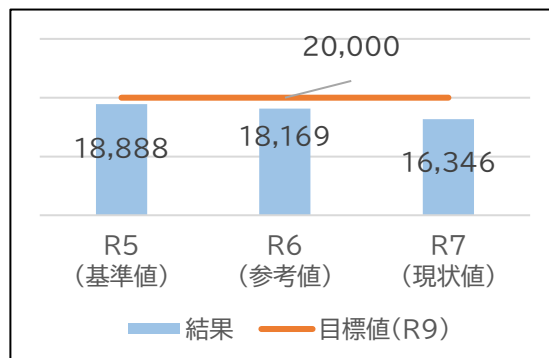
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
Q-U(WEB Q)における学級生活満足群(1次支援)の児童生徒の割合(%)	-	62.4	61.3	60



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
家庭教育学級の延べ参加人数(人)	8,307	6,963	8,733	8,800



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
多文化共生 センターの 来 場 者 数 (人)	18,888	18,169	16,346	20,000

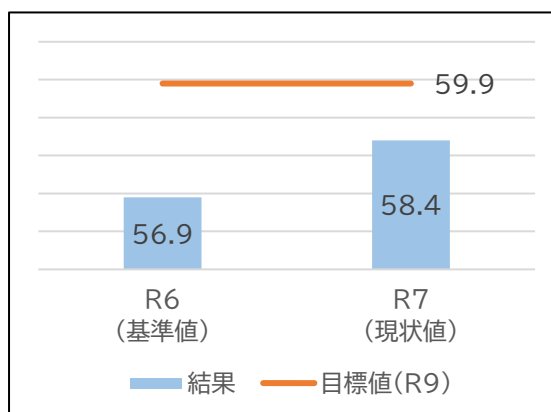


【重点方針】地域・経済の元気づくり

地域内で市民による交流や支え合い活動、企業による事業活動が活発に行われ、市民がふるさとに愛着と誇りをもって、いきいきと働き、暮らせるまちづくりを進めます。

●数値目標の進捗状況

数値目標	R6 (基準値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
「地域・経済の 元気づくり」 に関する 満足度(%)	56.9	58.4	59.9



重点施策:新たな企業立地と若者の地育地働の促進

可児御嵩インターチェンジ工業団地において企業の誘致を積極的に進め、分譲を開始します。また既存の市内企業の活動を支援します。これらにより安定した雇用創出、地域経済の活性化、新たな事業の創出、既存事業の成長を促進します。

さらに、小中学生や高校生、その保護者が市内企業の魅力に触れて関心を持てる機会を提供し、将来の地域産業の担い手となる人材の育成につなげることで、若者の地育地働を促進していきます。

【重点施策に対応する事業】

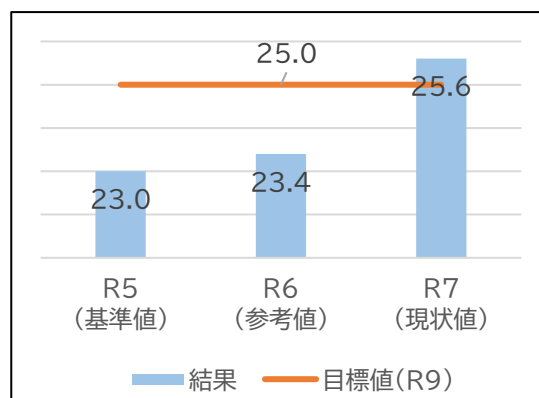
事業	事業内容
可児わくわくWorkプロジェクト事業	ワーク・ライフ・バランスの推進や働きやすい職場づくりに関する市内事業所の取り組みを広くPRするとともに、子どもやその保護者が市内事業所の魅力に触れて関心を持てる機会を提供し、市内事業所への若い世代の就業の促進、市民の愛郷心向上や定住推進につなげます。
■商工振興対策経費	市内の事業者や創業希望者が気軽に利用可能な相談窓口「可児ビジネスカフェ」の運営や小口融資、住宅新築リフォーム助成金等の各種支援制度を通じ、地域経済の活性化を図ります。
企業誘致対策経費	企業誘致及び企業立地促進助成制度等により、新たな雇用創出、地域経済の活性化を推進します。

【令和7年度に実施した特徴的な取り組み】

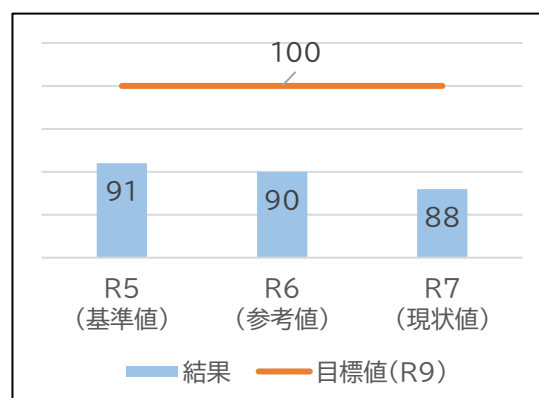
- 地域経済の振興及び活性化を図るため、住宅の新築やリフォームに対する助成枠を拡充しました。

●KPIの進捗状況

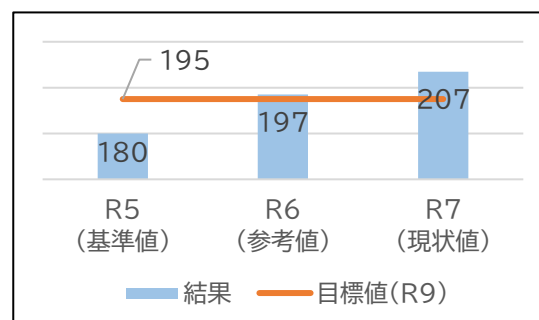
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
市内高校生の市内企業への就職率(%)	23.0	23.4	25.6	25.0



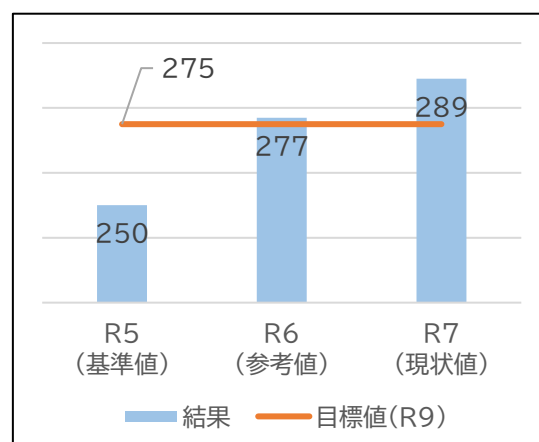
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
可児わくわくWorkプロジェクト登録企業数(社)	91	90	88	100



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
創業・起業累計数(件数)	180	197	207	195



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
新規立地・拡張企業の操業開始時における新規雇用累計人数(人)	250	277	289	275



重点施策:地域の課題解決力の向上

多様化する地域の課題に取り組む人材の育成やネットワークづくりを促進し、そうした課題に住民が直接関わり、地域自らが課題を発見・認識・共有し、解決していく力の向上を支援します。

【重点施策に対応する事業】

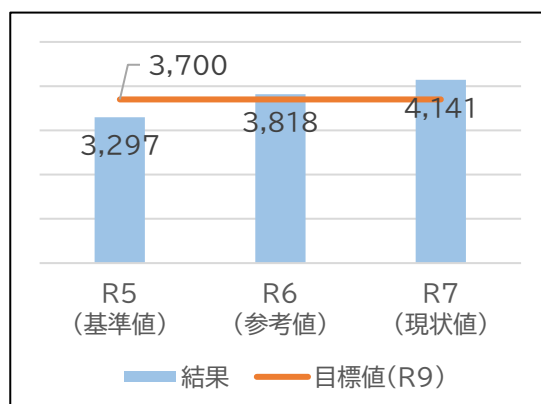
事業	事業内容
支え愛地域づくり事業	少子高齢社会に対応するため、地域支え愛ポイント制度とKマネー発行により、地域の支え合いの仕組みづくりと地域経済の活性化を図ります。
地区センター活動経費	地区センター事業を推進するために地区センター事務員を配属し、地区センター講座をはじめ地域に根ざした催しや事業を行います。
自治振興事業	自治会、自治連合会、自治連絡協議会の活動に対して、自治の振興の観点から交付金等により支援をします。また、市内に活動拠点を置く市民団体等が安心して市民公益活動を行えるように、市民公益活動災害補償制度に加入します。
□多文化共生事業	外国籍市民が地域で生活していく上で必要な支援を行います。また多文化共生のまちづくりの拠点施設である多文化共生センターを、指定管理者により運営します。

【令和7年度に実施した特徴的な取り組み】

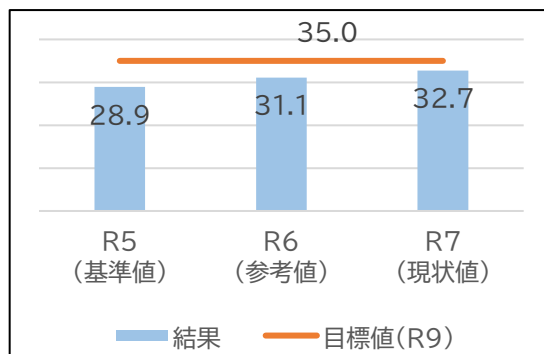
- ・ 昨年度、地域学校協働活動※を促進するため、地域・学校コーディネーターを各地域に配置しました。今年度は、その活動促進のため、「ぎふ地域学校協働活動センター」の支援プログラムを活用し、コーディネーター等の研修、スキルアップ等を行いました。
(※「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互に連携・協働して行う活動のこと)
- ・ 自治会の負担軽減の取り組みの一環として、ICTを活用した回覧物の電子化を実施しました。
- ・ □就学前の外国籍の子どもを対象としたひよこ教室の実施期間の拡大や支援員の人員体制の整備を実施しました。

●KPIの進捗状況

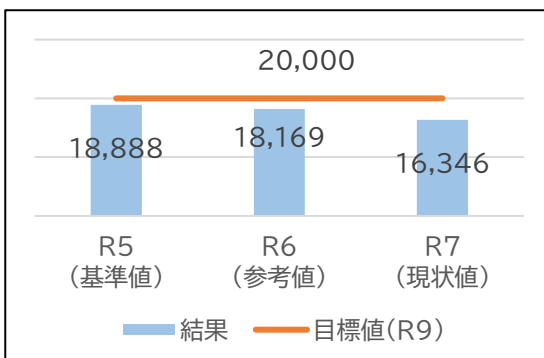
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
地域支え愛ポイントによるKマネー交付額(千円)	3,297	3,818	4,141	3,700



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
地区センターの稼働率(%)	28.9	31.1	32.7	35.0



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
多文化共生センターの来場者数(人)	18,888	18,169	16,346	20,000



重点施策:地域資源の磨き上げと愛着を持てるまちづくり

参加・体験型のイベント開催などを通じて、地域資源を体感できる機会を提供し、市民に市の魅力を感じてもらうとともに、地域資源の磨き上げへの市民参加を促進します。

【重点施策に対応する事業】

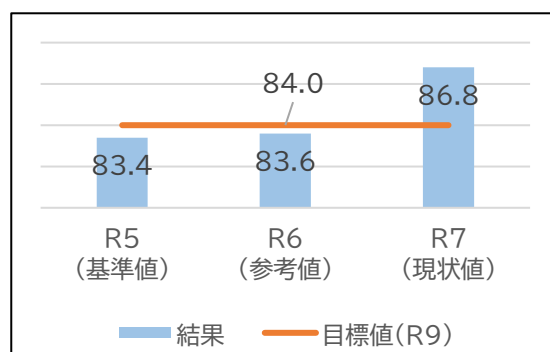
事業	事業内容
可児の魅力づくり推進事業	定住人口の維持と交流人口の獲得を目指すため、関係団体との連携強化を図りながら、市の住みやすさや魅力の醸成に取り組みます。
ふるさと応援寄附金経費	ふるさと応援寄附金により、自主財源の確保に努めます。
観光交流推進事業	歴史・文化・自然の地域資源を活かし、地域住民と連携した協働のまちづくりを確立するとともに交流人口の増加を図ります。
戦国城跡巡り事業	観光資源である戦国時代の城跡を活用した地域活性化と交流人口の増加を図ります。
■運動公園整備事業	可児市運動公園（坂戸）を、防災拠点の公園として、また、世代を超えて多くの人が集い、スポーツや健康づくりを目的とした新たな交流の場として利用できる公園とするため整備を行います。
文化芸術振興事業	文化創造センターを地域の文化拠点として、良質な文化・芸術を体験できる鑑賞事業と市民の文化・芸術活動の支援を行います。
荒川豊蔵資料館運営事業	荒川豊蔵資料館での展示活動や関連講座、学校・関係機関との連携事業を通じて、「美濃桃山陶の聖地」の魅力を全国に発信します。
■体育施設整備事業	市内の体育施設の利便性や安全性を高めるため、改修等の整備を行います。

【令和7年度に実施した特徴的な取り組み】

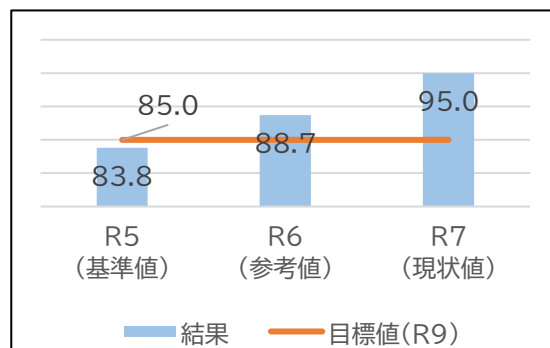
- ・ 可児市が誇る国史跡美濃金山城をはじめとした山城を、海外からの来訪者にも広く発信するため外国語版パンフレットを作成しました。
- ・ 「全国都市緑化ぎふフェア」のタイミングに合わせ、可児市を訪れた方の市内周遊を促進するための企画を実施しました。
- ・ ■防災拠点の公園として、また、世代を超えて多くの人が集い、スポーツや健康づくりを目的とした新たな交流の場として利用できる公園として、可児市運動公園(坂戸)を整備しました。
- ・ ■カヤバスタジアムのベンチ裏にエアコンを設置し、夏場の暑さ対策を実施しました。また、快適な施設利用に配慮し、屋外分煙施設を設置しました。

●KPIの進捗状況

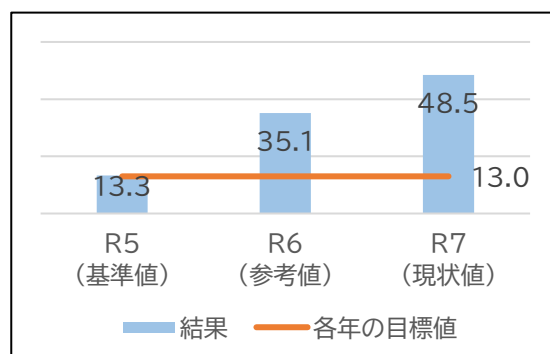
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
可児市に愛着がある人の割合(%)	83.4	83.6	86.8	84.0



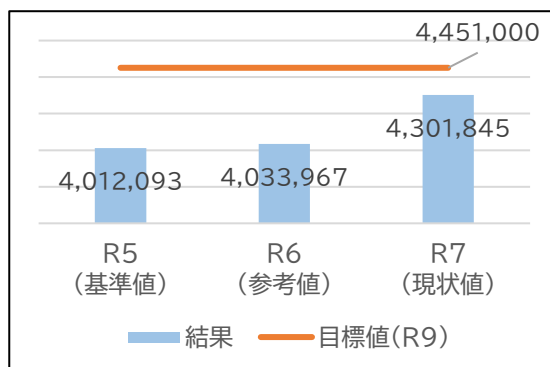
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
可児市にずっと住みたい人の割合(%)	83.8	88.7	95.0	85.0



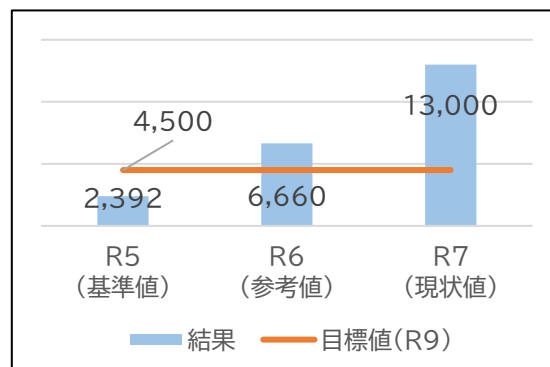
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (各年の目標値)
ふるさと応援寄附金額(億円)	13.3	35.1	48.5	13.0



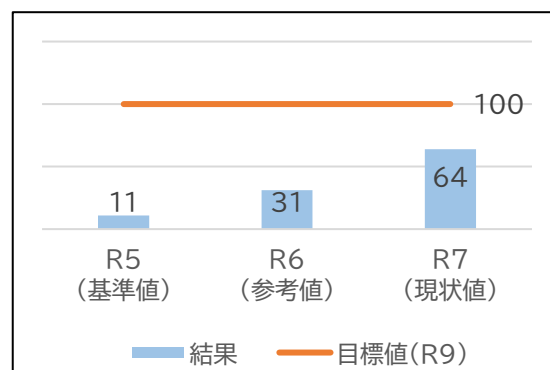
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
市内観光施設入込客数(人)	4,012,093	4,033,967	4,301,845	4,451,000



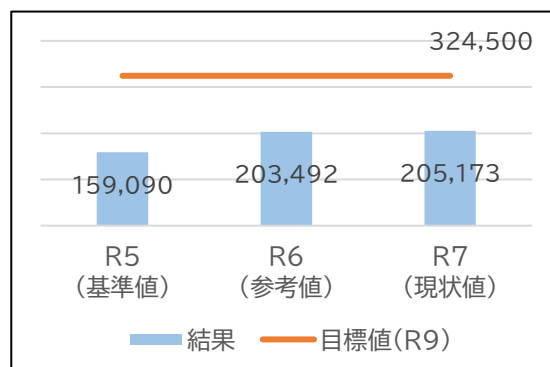
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
市公式観光Instagramフォロワー数(人)	2,392	6,660	13,000	4,500



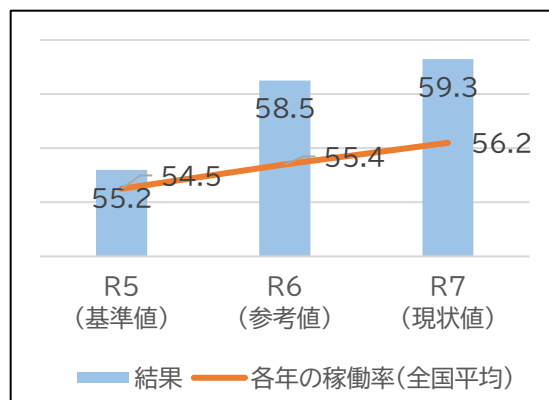
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
可児市運動公園整備事業進捗率(%)	11	31	64	100



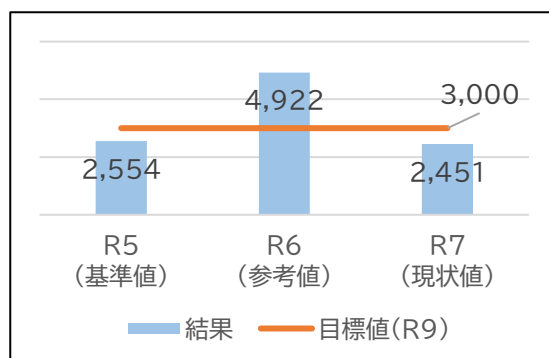
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
文化創造センター来館者数(人)	159,090	203,492	205,173	324,500



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
文化創造センターの劇場(主劇場・小劇場)稼働率(%)	55.2	58.5	59.3	全国の劇場の同割合以上



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
荒川豊蔵資料館の入館者数(人)	2,554	4,922	2,451	3,000

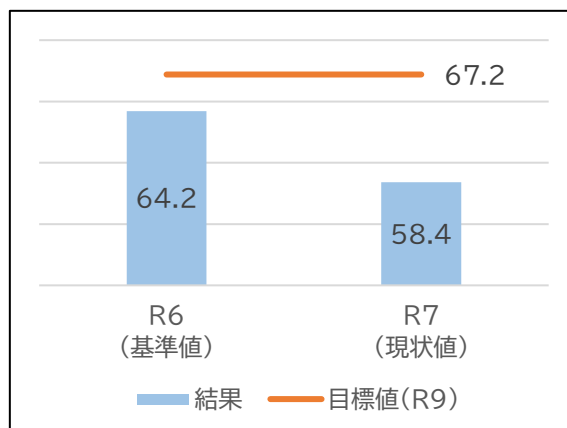


【重点方針】まちの安全づくり

市民が災害や生活環境などに不安を感じることなく、安心・安全に暮らせるまちづくりを進めます。

●数値目標の進捗状況

数値目標	R6 (基準値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
「まちの安全づくり」に関する満足度(%)	64.2	58.4	67.2



重点施策:災害に強いまちづくりの推進

自助・共助・公助が連携して災害に対する予防、応急対策、復旧を行うことができるように備えるとともに、市民の生命、身体及び財産を災害から守り、被害を最小限に軽減します。

【重点施策に対応する事業】

事業	事業内容
河川改良事業	浸水対策として水路、河川の改修を行います。また、水路、河川等の維持管理及び修繕を行います。
急傾斜地崩壊対策事業	土砂災害を防止するため、擁壁等の整備と維持管理を行います。
消防団活動経費	消防団の円滑な運営と団員の安全確保のため各種事業を行うとともに、消防団活動のための装備の充実等を行います。
防災行政無線整備事業	災害時の情報伝達手段として、防災行政無線等の整備・補修や維持管理を行います。
災害対策経費	防災対策の備品購入や気象情報等防災情報の迅速な収集・伝達など、災害対策のための各種事業を行います。
地域防災力向上事業	地域の防災力を高めるため、防災リーダーの育成、自治会等が行う地域防災力向上活動への支援を継続して行います。
雨水対策事業	集中豪雨による浸水被害から市民の生命財産を守るため、雨水排水計画に基づき、排水路整備を進めます。

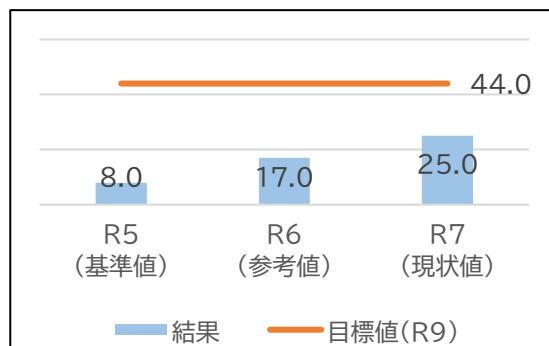
【令和7年度に実施した特徴的な取り組み】

- ・ 災害時の情報伝達手段を確保するため、令和5年度から更新を進めてきた防災行政無線のデジタル化が完了しました。
- ・ 災害時の正確かつ迅速な対応のため、災害時情報集約システムに住宅地図情報を追加しました。

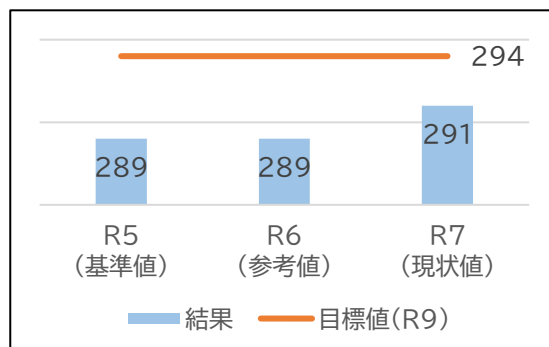
- ・ 集中豪雨による浸水災害が繰り返し発生しており、計画的に「選択と集中」を意識した浸水対策を実施していくため、内水浸水想定区域図を作成しました。

●KPIの進捗状況

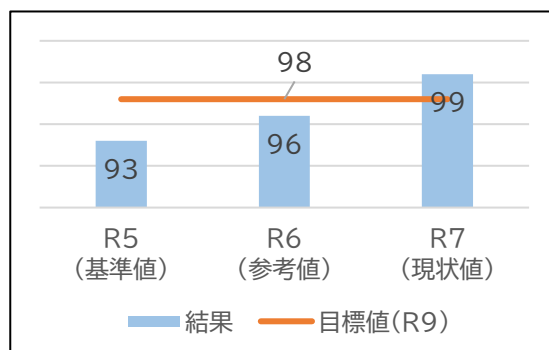
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
室原川河川 改修事業進 捗率(%)	8	17	25	44



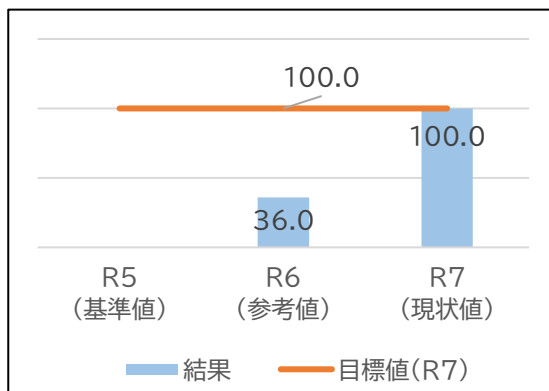
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
急傾斜地崩 壊対策事業 の実施済戸 数(戸)	289	289	291	294



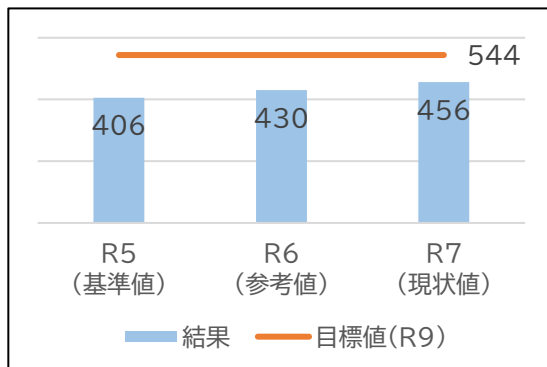
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
消防団協力 事業所数(事 業所)	93	96	99	98



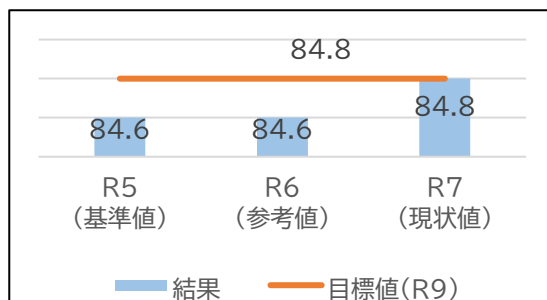
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R7 (目標値)
同報系防災 行政無線子 局デジタル 化率(%)	-	36	100	100



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
防災リーダー養成講座の受講修了者数(人)	406	430	456	544



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
雨水整備率(%)	84.6	84.6	84.8	84.8



重点施策:身近な暮らしの安心づくり

障がいのある人や生活に困っている人、外国籍の人、子どもから高齢者まで、世代や属性に関わらず、すべての人が住み慣れた地域で、安全に安心して日々の暮らしを送ることができるよう支援し、ともに安心して暮らせるまちづくりを推進します。

【重点施策に対応する事業】

事業	事業内容
■多文化共生事業	外国籍市民が地域で生活していく上で必要な支援を行います。また多文化共生のまちづくりの拠点施設である多文化共生センターを、指定管理者により運営します。
生活安全推進事業	可児地区防犯協会・可児警察署と連携して防犯活動を推進します。地域が取り組む青色回転灯パトロールや防犯灯等設置に係る費用の一部を支援します。
■公共交通運営事業	さつきバスや電話で予約バス、YAOバスを運行し、市民の交通手段を確保するとともに、民間が担う公共交通である路線バスに対し、運行補助を実施します。
■地域福祉推進事業	社会福祉団体への補助等地域福祉を推進していくための経費です。
生活困窮者自立支援事業	生活保護に至る前の生活困窮者に、相談支援の実施、住居確保給付金の支給等の支援を行います。
障がい者福祉施設整備事業	障がい者福祉施設の整備を実施する社会福祉法人等に対して補助金を交付します。
障がい者自立支援等給付事業	障がい者が自立した生活を営むことができるよう、障害者総合支援法等に基づいた障がい福祉サービスを提供します。

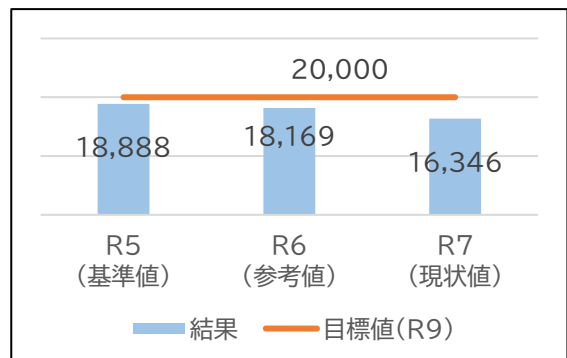
障がい者地域生活支援事業	障がい者の能力や適性に応じ、地域で自立した生活を営むことができるよう、必要な障がい福祉サービスの提供等を行います。
地域医療支援事業	地域医療の支援として、三次救急医療を担う救命救急センターや二次救急医療を担う医療機関などへの助成を行います。
■成人各種健康診査事業	疾病の早期発見、早期治療のため各種がん及び肝炎ウイルス、歯周病、骨粗しょう症、結核の予防検診を実施し、精密検査が必要な市民に対し医療機関への受診勧奨を実施します。また、生活習慣病予防のため健康教室・相談を行います。
ゼロカーボンシティ推進事業	脱炭素社会の構築に向けて、行政の率先行動から市民・事業者の意識・行動変容につなげ、子どもたちの未来に暮らしやすい環境を引き継ぐため、GXに取り組んでいます。
交通安全施設整備事業	通学路等の安全を確保するため、歩道や交通安全施設の整備を行います。
空家等対策推進事業	可児市空家等対策計画に基づき、空家等の実態や段階に応じて対策を行います。
■疾病予防費・特定健康診査等事業費	・医療費の適正化のために、20歳から39歳までの被保険者を対象とする生活習慣病健診（ヤング健診）や後発医薬品の普及啓発等を行うための経費です。 ・40歳から74歳までの被保険者を対象とする特定健康診査に関する経費です。
□福祉医療助成事業	高校生世代までの子ども、重度心身障がい者、母子・父子家庭等に対して、保険内診療に係る自己負担額分を助成し、安心して医療が受けられる環境を確保します。

【令和7年度に実施した特徴的な取り組み】

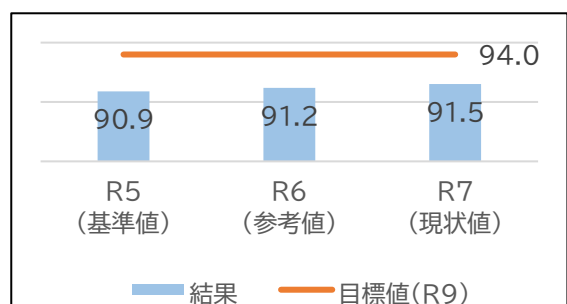
- ・ ■就学前の外国籍の子どもを対象としたひよこ教室の実施期間の拡大や支援員の人員体制の整備を実施しました。
- ・ 児童生徒の安心・安全のため、通学路に防犯カメラを14台設置しました。
- ・ ■可児市地域公共交通計画の策定に向けた基礎調査を岐阜大学との共同研究により実施しました。基礎調査においては、人流データの分析やワークショップ実施による市民意見の聴取等を行いました。
- ・ ■担い手不足が課題である民生委員・児童委員の人材確保に向け、アンケート調査を実施しました。
- ・ 地域の医療機関と連携し、年末年始等の長期休暇中における診療体制の充実を図りました。
- ・ ■令和7年度から胃内視鏡による胃がん検査を開始し、指標設定している胃がん検診（50～69歳）の受診率は前年度と変わらなかったものの、胃がん検診全体の受診者数は昨年度より増加しました。
- ・ ■脳血管疾患の予防推進のため、脳ドックの費用助成を新たに実施しました。
- ・ ■未受診者に対する受診勧奨の取り組みや健康診断の自己負担額の引き下げにより、特定健診受診率が2.5%向上しました。（R7は暫定値）
- ・ □子ども医療費の対象者を高校生世代（18歳）まで拡大しました。

●KPIの進捗状況

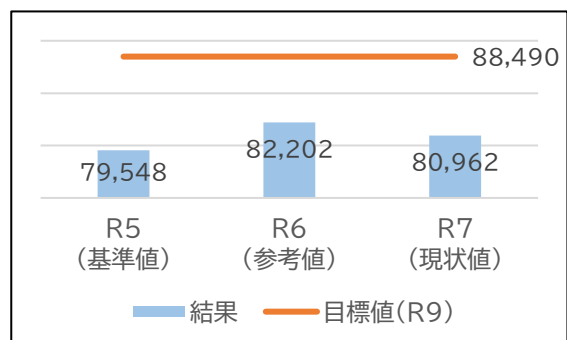
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
多文化共生 センターの 来場者数 (人)	18,888	18,169	16,346	20,000



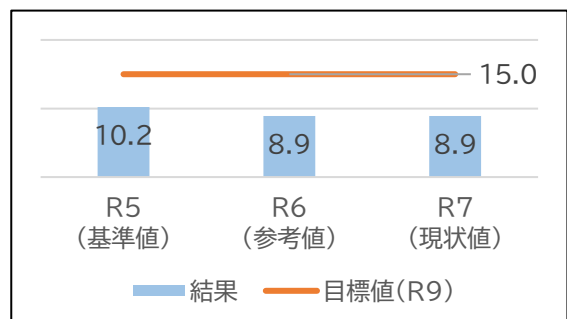
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
防犯灯のLED化率(%)	90.9	91.2	91.5	94.0



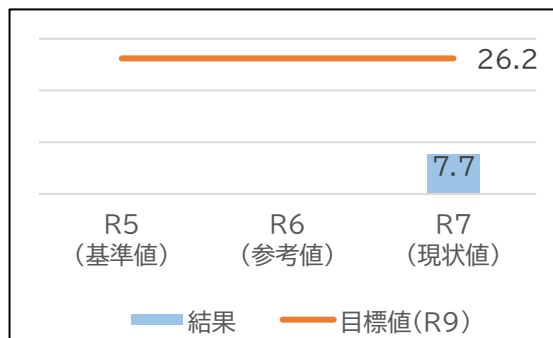
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
コミュニティ バス利用者 (人)	79,548	82,202	80,962	88,490



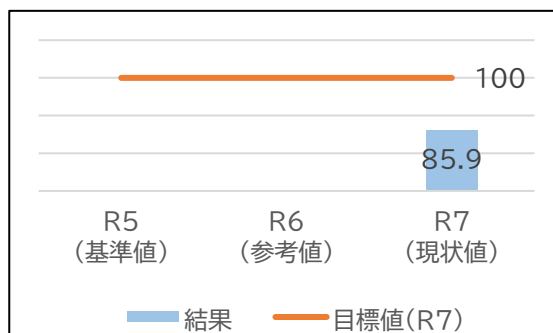
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
胃がん検診 50～69歳 受診率(%)	10.2	8.9	8.9	15.0



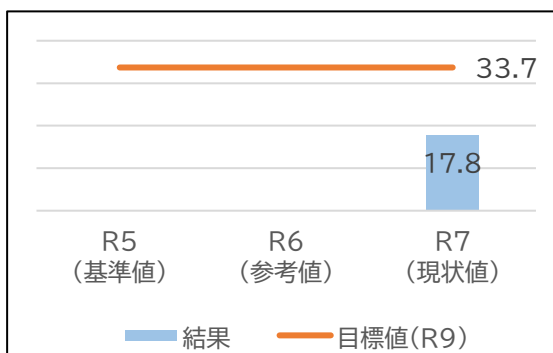
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
市施設の太陽光発電設備設置(%)	-	-	7.7	26.2



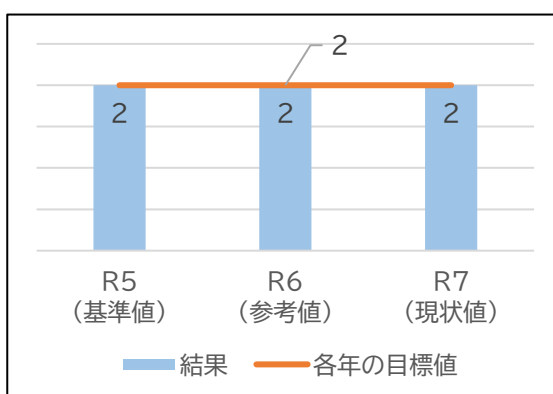
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R7 (目標値)
市施設のLED導入率(%)	-	-	85.9	100



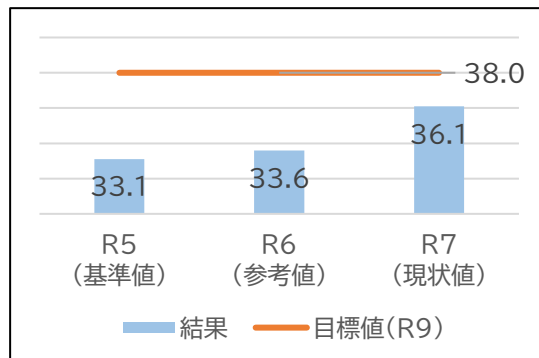
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
市所有の次世代自動車化移行(%)	-	-	17.8	33.7



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (各年の目標値)
通学路交通安全プログラム対策箇所数(箇所)	2	2	2	2



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
特定健康診 査受診率 (%)	33.1	33.6	36.1 (暫定値)	38.0



重点施策: 公共施設などの効率的な運営と計画的な更新の推進

人口減少・少子高齢化により、今後、財政事情は厳しさを増していきますが、市民の安全、安心で快適な生活のため、公共施設等マネジメント基本計画や各長寿命化計画などにに基づき、公共施設の活性化、統廃合を含めた効率的な施設運営、計画的な更新・強靱化を進めます。

【重点施策に対応する事業】

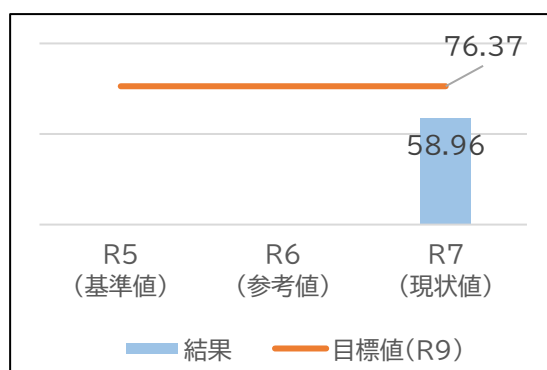
事業	事業内容
公有財産マネジメント経費	公有財産の総合的な管理運営のための公有財産マネジメントに取り組みます。
道路維持事業	市道（舗装、側溝等）の維持補修工事等を行います。
道路改良事業	地域要望路線等の道路改良を行います。
橋りょう長寿命化事業	橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、点検及び修繕工事を行います。
建設改良事業費	安全・安心な水道水を平常時はもとより、災害時も安定的・効率的に供給することを目指して、水道施設の耐震化ならびに更新等を実施します。
ストックマネジメント計画に基づく管渠改修事業	可児市下水道ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した既設管路を効率的に修繕・改築工事を実施していきます。
□小学校施設大規模改造事業	学校施設の整備・充実、また地域の拠点施設として安全性・機能性の向上を図るため、施設の大規模改造工事を行います。
□中学校施設大規模改造事業	学校施設の整備・充実、また地域の拠点施設として安全性・機能性の向上を図るため、施設の大規模改造工事を行います。

【令和7年度に実施した特徴的な取り組み】

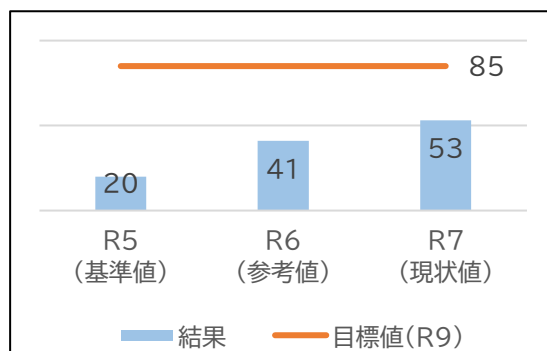
- ・ 将来にわたり持続可能な行財政運営を実現できる公共施設マネジメントを推進していくことを目的とし、個別施設計画及び公共施設等マネジメント基本計画の見直しを行いました。
- ・ □学校の教育環境改善を図るため、小中学校のトイレの洋式化工事を実施しています。

●KPIの進捗状況

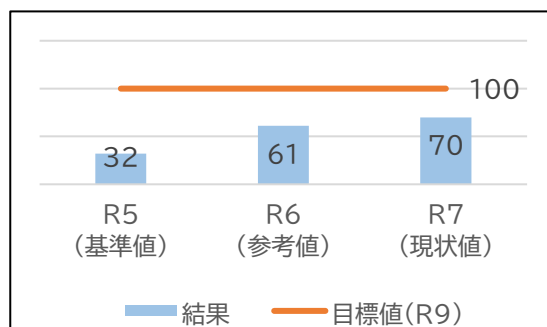
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
個別施設計画の計画達成率 (%)	-	-	58.96	76.37



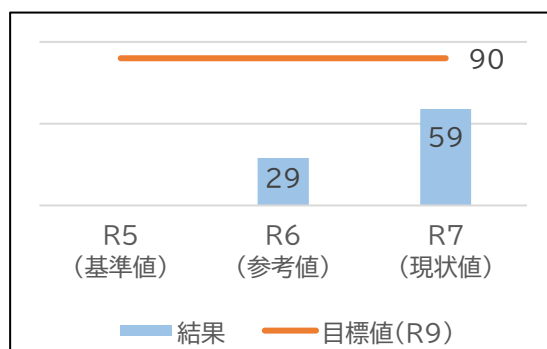
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
27号線舗装修繕進捗率 (%)	20	41	53	85



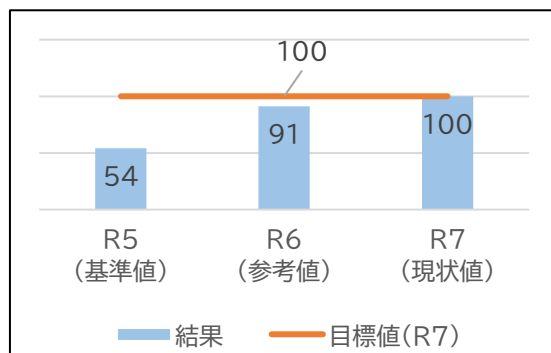
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
50号線舗装修繕進捗率 (%)	32	61	70	100



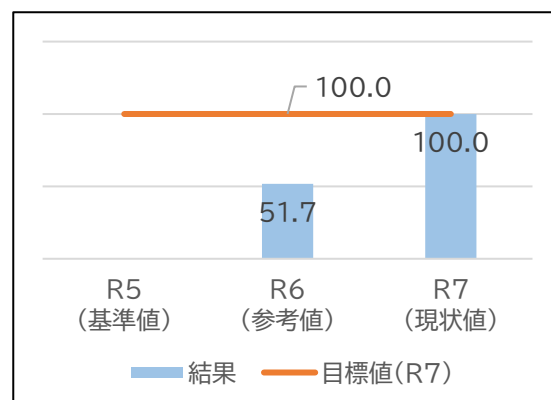
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R9 (目標値)
橋梁の法定点検進捗率 (%)	-	29	59	90



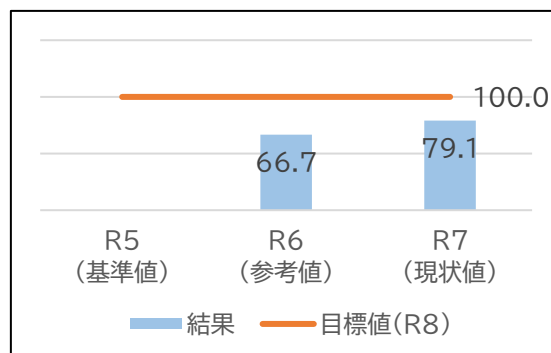
項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R7 (目標値)
污水管渠における管更生達成率(%)	54	91	100	100



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R7 (目標値)
桜ヶ丘小学校の施設大規模改造事業工事出来形(%)	-	51.7	100	100



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R8 (目標値)
小学校トイレ洋式化率(%)	-	66.7	79.1	100



項目	R5 (基準値)	R6 (参考値)	R7 (現状値)	R8 (目標値)
中学校トイレ洋式化率(%)	-	-	80.7	100

